すみれさんの わくわくインターネットライフ ～スマホ紛失編～

スマートフォンを紛失したり、盗まれたときに備えて、事前にどのような対策をとる必要があるでしょうか。また実際に紛失したとき、どのように対処すればよいでしょうか。シニア女性すみれさんが、賢い少年ちょっと待ってくんのアドバイスを受けながら、スマホの紛失・盗難に備える知識を得ていきます。



紛失に備えてやっておくこと

- ○ スマホを購入したショップの電話番号を手帳などに控えておく
- ○ アカウントのユーザー名とパスワードを控えておく
- ○ 第三者にスマホの中を見られないように、スマホにロックをかける
  （パスワードや顔認証など、画面ロック機能を設定しておく。）
- ○ スマホやスマホケース裏などに氏名・固定電話番号を書いておく。

スマホを探すアプリで遠隔で音を鳴らしたり、ロックをかけたりできるよ。

チェック！

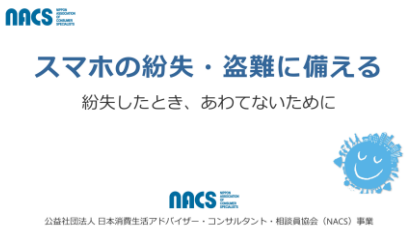


紛失してしまったときにできること

○「スマホ」の位置を「探す（アプリ）」で探す。
（紛失したスマホに電源が入っていない場合は、探せません）
○紛失したら速やかに携帯電話会社（キャリア）に連絡する。
○キャッシュレス決済アプリやクレジットカード、個人情報漏えいの恐れがあるサービスを利用している場合は、事業者に連絡して、各々のサービスを利用停止にする。

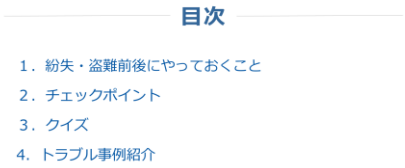
スマホを紛失した場合、携帯電話会社や警察に連絡することはもちろん、SNSのパスワードを変更したり、スマホで利用しているアプリ会社やクレジットカード会社にも問い合わせましょう。

スマホ紛失1



スマートフォンを紛失したり、盗まれたときに備えて、事前にどのような対策をとっていればよいか、また実際に紛失したときの対処方法についてお話しします。すみれさんというシニア女性が、ちょっと待ってくんのアドバイスを受けながら、スマホの紛失・盗難に備える知識を得ていきます。

スマホ紛失2



目次です。
1．紛失・盗難前後にやっておくこと
2．チェックポイント
3．クイズ
4．トラブル事例紹介、についてです。

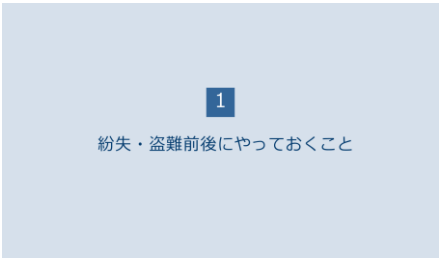
キャラクター紹介



まずこの講座に出てくるキャラクターを紹介します。
アクティブシニア代表の夏久（なつく）すみれさんです。

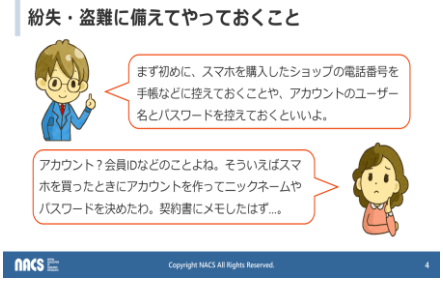
皆さんや、すみれさんにアドバイスをくれるのが、
インターネットのことならお任せ。物知りのちょっと
待ってくんです。

スマホ紛失3



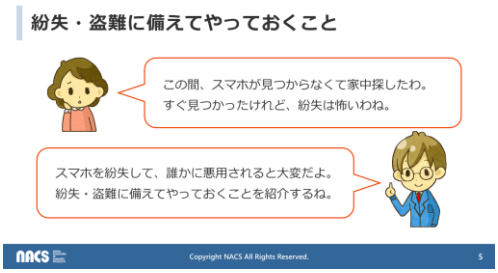
1、紛失・盗難前後にやっておくこと　です。

スマホ紛失4



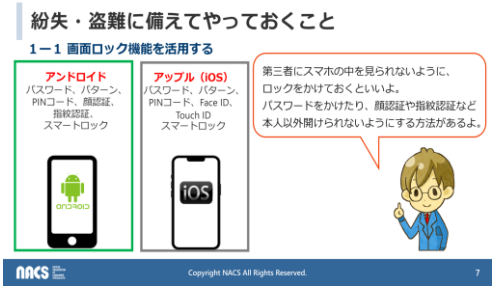
すみれさんは、スマホが見つからなくて家中探したようです。幸いすぐ見つかったようですが、紛失は怖いと言っています。
スマホを紛失して、誰かに悪用されると大変なので、ちょっと待ってくんが、紛失・盗難に備えてやっておくことを紹介してくれるようです。

スマホ紛失5



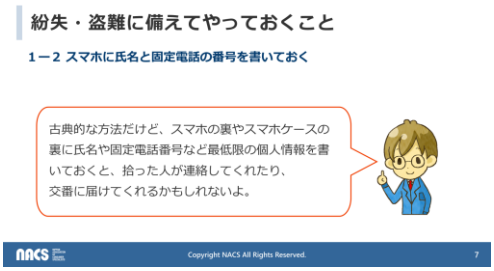
まず初めに、スマホを購入したショップの電話番号を手帳などに控えておくことが必要と言っています。また、アカウントのユーザー名とパスワードを控えておくといいとも言っています。
アカウントとは、会員IDなどのことです。スマホを購入する際に、アカウントを作ってニックネームやパスワードを決めるのですが、アカウントを作ったことを忘れることもあるので、きちんとメモしておくとよいでしょう。

スマホ紛失6



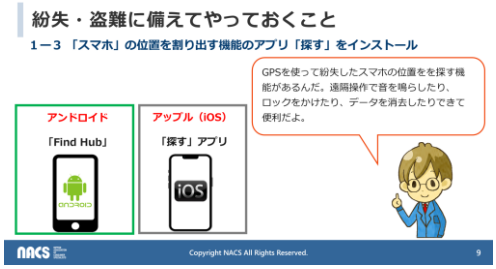
ちょっと待ってくんは、第三者にスマホの中を見られないように、スマホにロックをかけることを勧めています。ロックとは、スマホを契約者本人以外開けられないようにすることです。
スマホのロックのかけ方には、パスワードや、顔認証・指紋認証などの生体認証などさまざまな方法があります。
アンドロイドでは、パスワード、パターン、PINコード、 顔認証、指紋認証、スマートロックなどと呼びます。とAppleでは、パスワード、パターン、PINコード、Face ID、Touch ID、スマートロックなどと呼びます。

スマホ紛失7



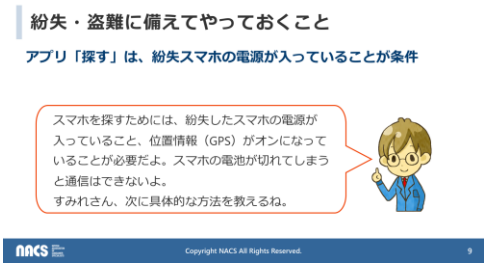
次に、古典的な方法ですが、スマホの裏やスマホケースの裏に氏名や固定電話番号など最低限の個人情報を書いておく方法があります。スマホを拾った善意の方が連絡してくれたり、交番や駅などに届けてくれる可能性もあります。

スマホ紛失8



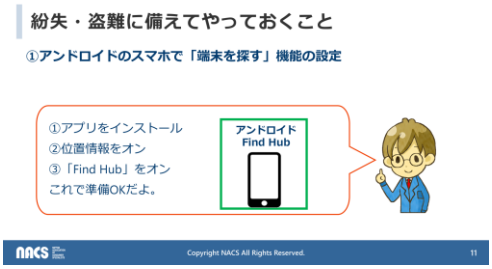
また、GPSを使って紛失したスマホの位置をを探す機能を使う方法もあります。Androidでは「Find Hub」、iPhoneでは「探す」機能（アプリ）で紛失したスマホの位置を割り出すこと等ができます。
たとえば、GPSにより、スマホが現在どこにあるかを特定することができます。
遠隔操作で「スマホの音を鳴らす」こともでき、家の中でどこに置いたかわからない時にも便利です。
スマホの悪用を防ぐため、遠隔操作でロックをかけて、アクセスを制限することもできます。ロック画面には発見者へのメッセージが表示できるほか、電話番号を設定して発見者にコールしてもらうこともできます。また、隔操作で、スマホに入っているデータを消去することもできます。

スマホ紛失9



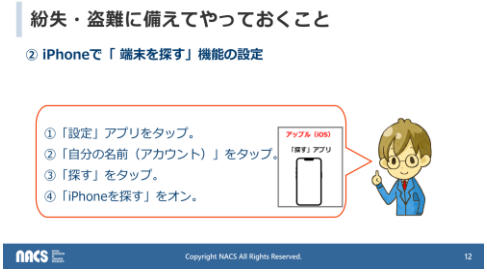
紛失したスマホの電源が入っていないと捜索ができません。スマホの位置はGPS情報に紐付いているためです。
またデータ通信が可能であることも必要な条件です。
紛失したスマホを探す、別のスマホやパソコンが必要です。
そして、紛失したスマホのアカウントとパスワードを把握していることが条件です。

スマホ紛失10



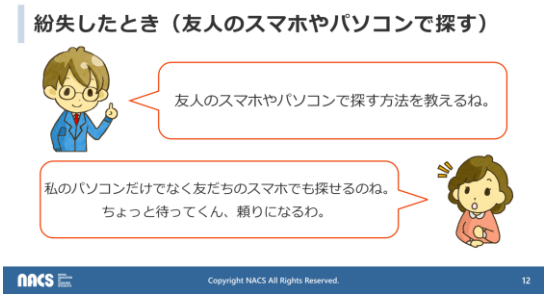
Androidのスマホで端末を探す場合、Androidでは、Google Playの検索窓に「Find Hub」と入力し、[インストール]をタップします。
アプリをインストールしたら、次はスマホの位置情報をONにしましょう。設定方法は[設定]＞[セキュリティ]＞[位置情報]をONにし「端末を探す」をONにします。
念のため、スマホの[設定]＞[セキュリティ]＞[端末を探す]をONになっているか、確認しましょう。

スマホ紛失11



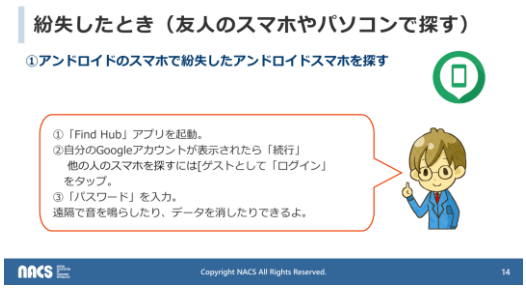
iPhoneで端末を探す場合です。
①[設定]アプリをクリック。
②[自分の名前（アカウント）]をタップ。
③[探す]をタップ。
④[iPhoneを探す]をオンにします。
※：位置情報もオンにしておきます。
これで、事前の準備はできました。

スマホ紛失12



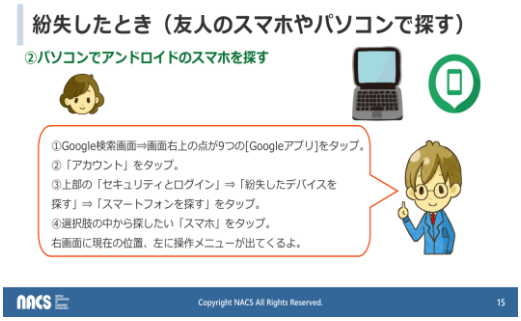
では次に、友人のスマホやパソコンで紛失したスマホを探す方法を案内します。

スマホ紛失13



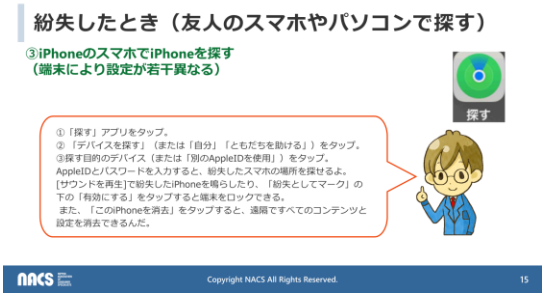
Android スマホでAndroidのスマホを探す場合、
①[Find Hub]アプリをタップして起動します。
②自分のGoogleアカウントが表示されていることを確認して[続行]をタップ。他の人のスマホを探す場合は[ゲストとしてログイン]をタップして探します。
③[パスワード]を入力。
また、紛失したスマホの「音を鳴らす」こともできます。スマホの着信音を最大音量で5分間鳴らします（マナーモードやバイブレーション モードに設定している場合でも着信音が鳴ります）。
「デバイスを保護」をタップしてロックをかけたり、メッセージや連絡先電話番号をロック画面に追加できます。また「デバイスの消去」をタップすれば、スマホのすべてのデータを完全に削除できます。

スマホ紛失14



パソコンでAndroidのスマホを探す場合、
①Google検索画面⇒画面右上の点が9つの[Google]アプリ]をタップ。
②「アカウント」をタップ。
③上部の「セキュリティとログイン」⇒「紛失したデバイスを探す」⇒「スマートフォンを探す」をタップ。
④選択肢の中から探したい「スマホ」をタップ。
右画面に現在の位置、左に操作メニューが出てくるよ。

スマホ紛失15



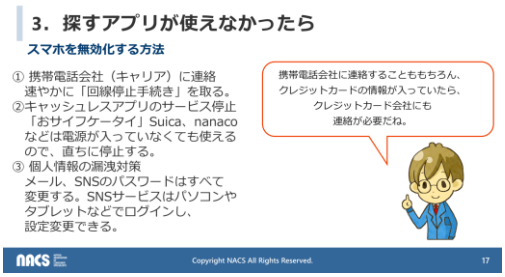
iPhoneでiPhoneを探す場合ですが、OSのバージョンにより多少異なります。
①[探す]アプリをタップして起動します。
②下のメニューの[デバイスを探す]をタップ。
③目的のデバイスをタップ。
これで上部に地図、下部にメニューがあらわれます。
[サウンドを再生]で紛失したiPhoneを鳴らせます。
[紛失としてマーク]の下の「有効にする]をタップして端末をロックし、位置情報を確認できます。また端末を見つけた人にメッセージを表示して伝えられます。
[このiPhoneを消去]ですべてのコンテンツと設定が消去されます。

スマホ紛失16



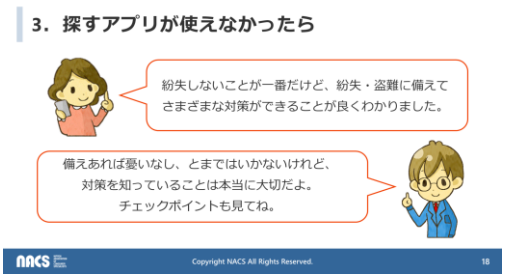
パソコンでiPhoneを探す場合、
①iCloudにアクセスし、Apple IDでサインイン。
②[iPhoneを探す]をクリックする。
③[すべてのデバイスの右のV]をクリックし、デバイスを選択。
出てきたメニューで操作します。

スマホ紛失17



充電がなくなった等で位置の特定ができなかった時はスマホを極力無効化する手段をとりましょう。
① 携帯電話会社に連絡し、速やかに「回線停止手続き」を取りましょう。携帯電話会社（キャリア）の連絡先をメモしておきましょう。
② キャッシュレスアプリのサービスを停止します。特に「おサイフケータイ」機能は電源Offでも使えるため、確実にサービス停止してください。例えばSuicaやnanacoはロックがかかってても読み取り機にかざせば使えます。その他のキャッシュレスアプリは第三者が使うためにはロック解除、アプリのパスワードが必要ですが、念のため使用は停止した方が良いでしょう。
③個人情報漏えいの恐れがあるサービスを利用停止しましょう。メール、LineやFacebook、TwitterなどのSNSのパスワードはすべて変更しましょう。多くのSNSサービスは、パソコンやタブレットなどの別端末からログインすることで、特定端末のログインを解除できます。

スマホ紛失18



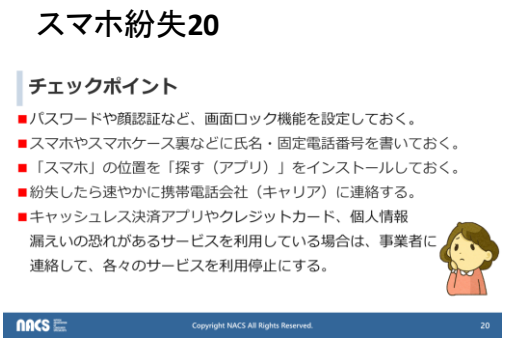
紛失しないことが一番ですが、紛失・盗難に備えてさまざまな対策ができます。
備えあれば憂いなし、とまではいきませんが、対策を知っていることは本当に大切です。

スマホ紛失19



チェックポイントです。

スマホ紛失20



·パスワードや顔認証など、画面ロック昨日を設定しておく
・スマホやスマホケース裏などに氏名・固定電話番号を書いておく。
・「スマホ」の位置を「探す（アプリ）」をインストールしておく。
・紛失したら速やかに携帯電話会社（キャリア）に連絡する。
・キャッシュレス決済アプリやクレジットカード、個人情報漏えいの恐れがあるサービスを利用している場合は、事業者に連絡して、各々のサービスを利用停止にする。

スマホ紛失21



3．クイズです。

スマホ紛失22



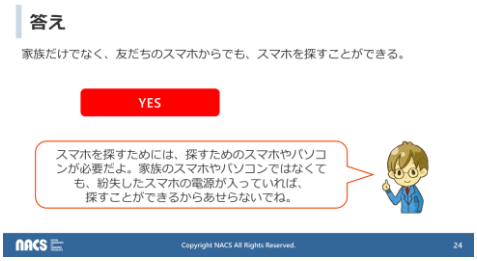
ふりかえりとして、2問クイズをします。

スマホ紛失23



第1問、家族だけでなく、友だちのスマホからでも、スマホを探すことができる。
YES,NOどちらでしょうか。
（手を挙げてもらうなどする）

スマホ紛失24



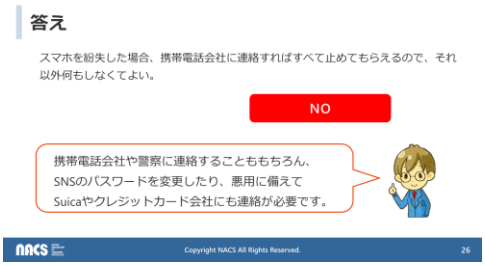
答は、YESです。
家族だけでなく、友だちのスマホからでも、スマホを探すことができます。
ただし、スマホを探すためには、探すためのスマホやパソコンが必要です。また、家族のスマホやパソコンに限らず、紛失したスマホの電源が入っていれば、友だちのスマホからでも、探すことができます。

スマホ紛失25



2問目です。
スマホを紛失した場合、携帯電話会社に連絡すればすべて止めてもらえるので、それ以外何もしなくてよい。
YES,NOどちらでしょうか。
（手を挙げてもらうなどする）

スマホ紛失26



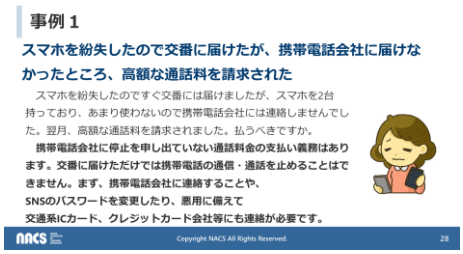
答はＮＯです。
スマホを紛失した場合、携帯電話会社に連絡したり、交番に届けることはもちろん、ＳＮＳのパスワードを変更したり、悪用に備えてSuicaやクレジットカード会社にも連絡が必要です。

スマホ紛失27



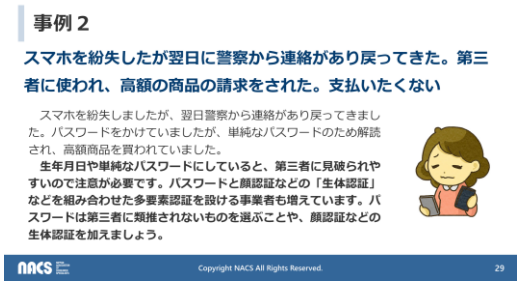
最後に、トラブル事例を2つご紹介します。

スマホ紛失28



事例１は、スマホを紛失したので交番に届けたが、携帯電話会社に届けなかったところ、高額な通話料を請求された、という事例です。
スマホを紛失したのですぐ交番には届けましたが、スマホを2台持っており、あまり使わないので携帯電話会社には連絡しませんでした。翌月、高額な通話料を請求されました。払うべきですか。
　交番に届けただけでは携帯電話の通信・通話を止めることはできません。携帯電話会社に停止を申し出ていない通話料金の支払い義務はあります。まず、携帯電話会社に連絡することや、SNSのパスワードを変更したり、悪用に備えて交通系ICカード、クレジットカード会社等にも連絡が必要です。

スマホ紛失29



事例2は、スマホを紛失したが翌日に警察から連絡があり戻ってきた。第三者に使われ、高額の商品の請求をされた。支払いたくない。
スマホを紛失しましたが、翌日警察から連絡があり 戻ってきました。パスワードをかけていましたが、単純なパスワードのため解読され、高額商品を買われていた、という事例です。
　生年月日や単純なパスワードにしていると、第三者に見破られやすいので注意が必要です。パスワードと顔認証などの「生体認証」などを組み合わせた多要素認証を設ける事業者も増えています。パスワードは第三者に類推されないものを選ぶことや、顔認証などの生体認証を加えることが大切です。

スマホ紛失30

これで、スマホ紛失についての講座を終わります。

NACS
公益社団法人 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会（NACS）事業